



〔全国〕

平成10年度国立大学図書館事務部長会議

1月21日(木)三重大学の当番で開催されました。
〔協議事項〕○学内における図書館資料の保存と廃棄のあり方について○大学図書館の組織改革および学内関連組織との連携のあり方について○今後の大学図書館に求められる専門的職員の養成・確保の方策について○外国雑誌の購入に係る予算の確保あるいは学内調整について○大学における

学術情報基盤整備のあり方について○紀要・研究報告書等の電子化並びに公開の促進について○地域に開かれた大学図書館のあり方について○大学図書館の学習図書館機能の充実、強化方針について、ほか

〔学内〕

第214回附属図書館運営委員会（12月開催）

〔審議事項〕○附属図書館長候補者の選考に係る意見書について○図書館の資料購入費について、

ほか

〔報告事項〕○附属図書館ボランティアとの懇談会について○平成10年度附属図書館防災訓練の実施について○平成10年度国際交流基金司書日本語研修参加者の研修について○教育改善推進費（学長裁量経費）の示達について、ほか

第215回附属図書館運営委員会（1月開催）

〔審議事項〕○平成11年度附属図書館年次計画案の策定について、ほか

〔報告事項〕○蔵書構成専門委員会（第51回）について○附属図書館ボランティア委員会（第11回）について○体育・芸術図書館委員会（第19回）について○押印の見直しに伴う細則等の改正について○平成10年度国立大学附属図書館事務部長会議について、ほか

平成10年度図書館職員研修会開催

中央図書館集会室において開催しました。

1月19日（火）には国立西洋美術館主任研究官の波多野宏之氏に、「電子美術館の可能性と問題

点」と題して、美術館の電子化への取り組みから、現在現場の抱えている問題まで新鮮な話題について講演していただきました。電子化という共通のテーマを持ちながらも、取り扱う対象が違うということで、また別の可能性と問題点があることを知りました。

2月15日（月）には新潟大学附属図書館事務部長の済賀宣昭氏に「電子図書館の経営」というテーマで、電子図書館の経営理念から未来の電子図書館の予測まで、経営という観点から講演をしていただきました。続いて、九州大学附属図書館事務部長の熊谷俊夫氏に「図書館電子化における連携と協力について」というテーマで、九州地区における電子化推進に向けての連携と協力の実態や、ソウル大学における電子図書館との相互交流について講演をしていただきました。

いずれも、本学および近隣の大学の図書館職員等が多数参加し、熱心に聴講するとともに活発な質疑応答が行われ、有意義な研修会となりました。